

注意事項

1. 施工上のおねがい

- 現場組立てのため、作業スペースは、できるだけ広く確保して下さい。
- 電源(100V)、資材保管場所、足場(高所作業の時)を確保して下さい。
- 平架台又は架台は、弊社指示に準じて製作して下さい。
- 現地工事に入るまでに架台工事を完成させて下さい。
- 高所等の危険場所での組立作業には、安全に作業出来る足場、防護柵を設けて下さい。
- 降雨時、風の激しい場合は工事を一時中断することがあります。

2. 取扱上の注意

- 配管部について
- 配管作業はタンク止め金具取付終了後に行なって下さい。
- 配管作業はタンク側から行なって下さい。
- 管、バルブの自重による負荷を軽減するため、支持具を取付けて下さい。
- 地震時に配管取出部の集中荷重を避ける為、耐震対策としてフレキシブルジョイントを使用して下さい。
- 配管取付時に、タンクに無理な力をかけないで下さい。
- 配管取出口にパイプをねじ込む時は、パイプ径に応じたパイプレンチを用い、50kg以下の力でねじ込んで下さい。

3. 使用上の注意

- 水槽内の清掃を1年に1~2回行なって下さい。
- マンホール蓋の密閉の有無点検(月1回)。
- 通気口、溢水口などの詰りの有無点検(月1回)。
- 制御機器、警報装置の作動点検(月1回)。
- 漏水の有無点検(月1回)。
- 内部補強材のボルトゆるみ、脱落の有無点検(年1回)。
- FRPは着火し燃える恐れがありますので水槽の近くでのたき火など火気の使用は避けて下さい。やむをえず水槽の近くで溶接作業を行なう場合は水槽に火花が飛ばぬよう必ず水槽を保護して行なって下さい。

4. 運搬について

- 取出口にロープを掛けしないで下さい。
- ぶつけたり、落としたりしないように注意して下さい。
- ロープで本体を止める際は、接する部分に枕をして下さい。
- 突起物の上に置かないで下さい。
- タンク持ち上げの際は、必ず本体の底板を支えて運搬して下さい。

5. 吊上げについて

- タンクを吊上げる際は、取出口、マンホールなどにロープを掛けしないで下さい。
- ロープを掛ける部分には枕を掛けて下さい。
吊上げ途中でコンクリートもしくは足場材などにぶつけないようにして下さい。
- タンクは軽いため、風圧で飛ばされるおそれがありますので、屋上などに上げた際にはロープなどで固定して下さい。

耐震認定 FRP 水槽(耐震認定)JRPS

